

門真市第8期高齢者保健福祉計画（案）
パブリックコメント結果について

1. 案件名

門真市第8期高齢者保健福祉計画（案）

2. 意見募集期間

令和3年1月8日（金）～令和3年1月27日（水）

3. 実施機関（担当所管課）

- （1）名 称：保健福祉部 高齢福祉課
- （2）電話番号：06-6902-6176

4. 閲覧場所

- （1）高齢福祉課
- （2）市役所本館入口
- （3）市情報コーナー（市役所別館1階）
- （4）保健福祉センター
- （5）南部市民センター
- （6）門真市民プラザ
- （7）ルミエールホール
- （8）市民交流会館・中塚荘
- （9）市立公民館
- （10）文化会館
- （11）図書館本館
- （12）老人福祉センター
- （13）高齢者ふれあいセンター
- （14）女性サポートステーションWESS
- （15）市ホームページ

5. 受付した意見等の件数

4件（4名の方から意見が出されました。）

6. 意見に対する考え方

寄せられた意見に対し、計画（案）の修正は行いませんが、意見に対する市の考え方は以下の通りです。

	意見概要	意見に対する市の考え方
1	<p>高齢者は常に健康で明るく生活が出来る事と考えて過ごしています。宜しくお願いします。</p>	<p>本計画において、「みんなが笑って活躍できる安心のまち・門真」をめざすべき将来像として、健康長寿や生涯現役、地域共生社会の実現に向け、高齢者みんなが笑って支え合い活躍できるような安全・安心な地域社会づくりをめざしてまいります。</p> <p><u>(P53 3 第8期計画のめざすべき将来像を参照。)</u></p>
2	<p>昨年、近所で独居老人が死亡し、数日経ってから異臭により通報され、大騒ぎになりました。</p> <p>今後このようなことがなくなりますよう、市の対応等に期待します。</p>	<p>ひきこもりがちな高齢者等、支援を必要とする高齢者が地域の中で孤立することがないように、地域包括支援センターや民生委員・児童委員等との連携を図り、地域での見守り体制を充実することにより、困りごとや問題を抱える高齢者の早期発見と対応に努めてまいります。</p> <p>また、「高齢者の見守りに関する協定」の新たな締結先を増やす等、見守り体制の強化を図ることにより、高齢者が安心して住み慣れた地域で過ごし続けることができる環境整備に取り組んでまいります。</p> <p><u>(P69～70 (5) 地域での見守り等による支援を参照。)</u></p>
3	<p>高齢者の引きこもりや孤独死などが、ニュースや新聞で見ることがあります。高齢者は、歩くのが大変だったり、病院へ行かなければならなかったりするなどの事情もありますので、できれば住んでいる近くで健康体操や茶和会などをしていただけると、仲間づくりにもなり、顔の見える関係も出来ると思います。</p> <p>今後、高齢社会が進みますが、地域</p>	<p>高齢者が気軽に参加できる身近な場所での健康づくりや社会参加が可能となるよう、地域包括支援センターや関係機関等と連携し、いきいき百歳体操をはじめとした通いの場の充実を図るとともに、介護予防教室や各種施設等で開催される健康づくりイベント等の高齢者への周知・啓発に努めてまいります。</p> <p><u>(P58～59 (1) 重度化防止に向けた介</u></p>

	<p>の見守りや声掛けなどにより、高齢者を引きこもらせないような活動をお願いします。</p>	<p><u>護予防の推進を参照。)</u></p>
<p>4</p>	<p>いつも高齢者の暮らしのために取り組んで頂きありがとうございます。 紙おむつ給付対象者を拡大して頂ける様計画に入れてください。</p>	<p>紙おむつ給付事業につきましては、くすのき広域連合地域支援事業において、世帯員全員が市民税非課税の方で、要介護状態区分が「3」・「4」・「5」の常時紙おむつが必要な65歳以上の高齢者を在宅で常時介護している家族の方を対象に、規定上限額内の紙おむつを毎月給付しております。</p> <p>また、門真市社会福祉協議会においても、くすのき広域連合の紙おむつ給付事業対象者以外で、市民税非課税世帯かつ、要介護認定を受け、常時紙おむつを使用している65歳以上の在宅高齢者を対象に、規定枚数の紙おむつを1年に1回給付しており、左記のご意見につきましては、今後の高齢者施策の実施にあたり、ご参考とさせていただきます。</p>